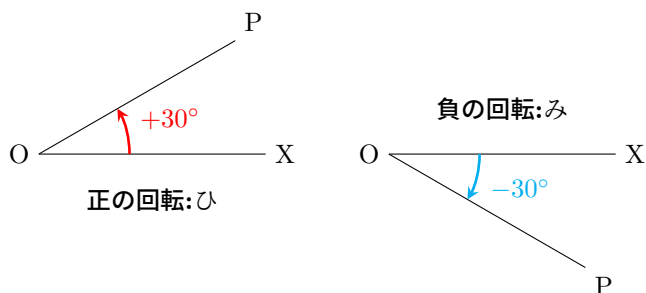
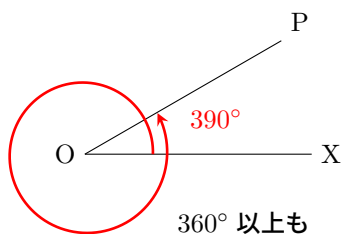


回転を表すときの角度

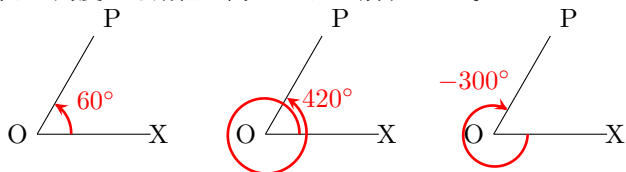
平面図形の中の角度 θ を表すときは、 $0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$ までであったが、回転運動の角度を表すときには、正の向き、負の向き、 360° 以上の角度も考える必要がある。



角度は、原点 O から x 軸の方向を始線 (基準) として、左回りを正の角度、右回りを負の角度とする。角度が止まった線を動径という



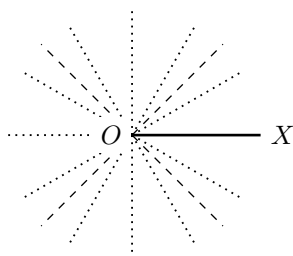
異なる角度でも動径が同じになる場合がある。



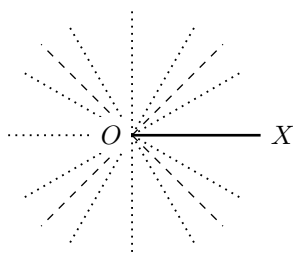
回転	1 回転	2 回転	3 回転	4 回転
角度	360°	720°	1080°	1440°

例 1 OX を始線として、次の角の動径 OP を図示せよ。

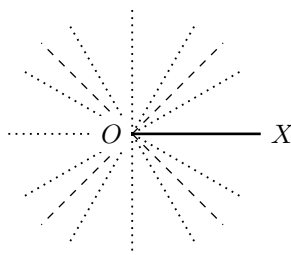
(1) 240°



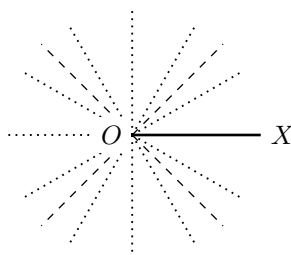
(2) -60°



(3) 765°

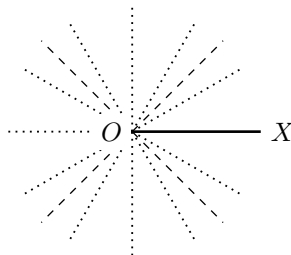


(4) -570°

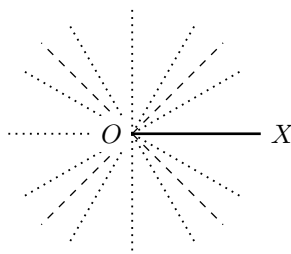


問 1 OX を始線として、次の角の動径 OP を図示せよ。

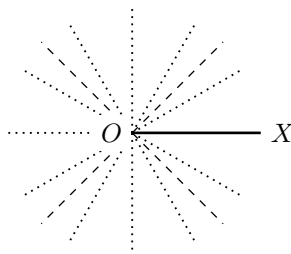
(1) 210°



(2) -300°



(3) 1260°



(4) -780°

